

9月17日 一宮どろんこ保育園稲刈り

5月に園児たちが植えた苗が立派に実り、秋を感じさせる涼しい風に穂を揺らし、園児たちが刈り取ってくれるのを今か今かと待っているようでした。

乳児は思い思いに手を伸ばし、稲の感触を楽しんだり、幼児の真似をしたり、刈り取った稲を力を合わせて運搬していました。幼児は刈り取りから運搬まで保護者の皆さんの協力のもと、張りきって行い、年長児童は大変頼もしい表情でした。

【子育て支援課 西周 よしみ】



▲稲刈りの様子

9月18日 第75回“社会を明るくする運動”作文コンテスト審査会

学校の夏休みの課題として募集し、提出のあった3作品の審査を行い、会長賞・副会長賞、議長賞を決定しました。このうち、会長賞1作品を“社会を明るくする運動”千葉県作文コンテストに推薦します。

【福祉健康課 長谷川 舞】



▲審査の様子

9月20日 釣ヶ崎海岸クリーン事業

残暑厳しいなか、各団体や個人ボランティアなど大勢の参加者が釣ヶ崎海岸に集合し「長生地区九十九里海岸クリーン対策協議会事業」の一環による砂浜清掃を行いました。砂浜に漂着し散乱していた海洋プラスチックゴミや多量の流木や竹が拾い集められ砂浜は一層きれいになりました。清掃活動に参加された皆さん大変お疲れさまでした。

(参加者) 121人 (ゴミ回収量) 約340kg

【都市環境課 川崎 政晴】



▲開会式の様子



▲砂浜清掃の様子



9月28日 消防団第4支団消防体験フェス

保健センター前で、消防団主催の消防体験フェスが開催されました。

イベントでは、子どもたちが消防団の活動を体験するため、放水体験や消防服試着、消防車の乗車体験を行いました。

また、公民館ではVRゴーグルを使っの津波や地震の体験、非常食の試食を行ったほか、女性消防団員が救命講習の講師となり、心配蘇生やAEDの使い方を伝え、防災意識の向上を図りました。

消防団の皆さん、防災訓練から消防体験フェスと、長時間の活動お疲れさまでした。

【総務課 松野 提樹】



▲閉会式にて挨拶をする様子